

# 赤潮情報第44号 (八代海：カレニア ミキモトイ 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部  
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

**カレニア ミキモトイの赤潮は、八代海北部海域では沈静化の傾向にあります。八代海中・南部海域では依然として猛威をふるっています。餌止めや状況に応じて緊急出荷等の対策を実施して下さい。**

本日、熊本県、天草市水産研究センター、熊本県海水養殖漁業協同組合が八代海を調査したところ、カレニア ミキモトイが確認されました(詳細は下図を参照して下さい)。

本種は極めて有害で、8月12日までの報告で、養殖魚(トラフグ、マダイ、マアジ、カサゴ、メジナ)のへい死が確認されました。

魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、餌止めや状況に応じて緊急出荷等の対策を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意して下さい。

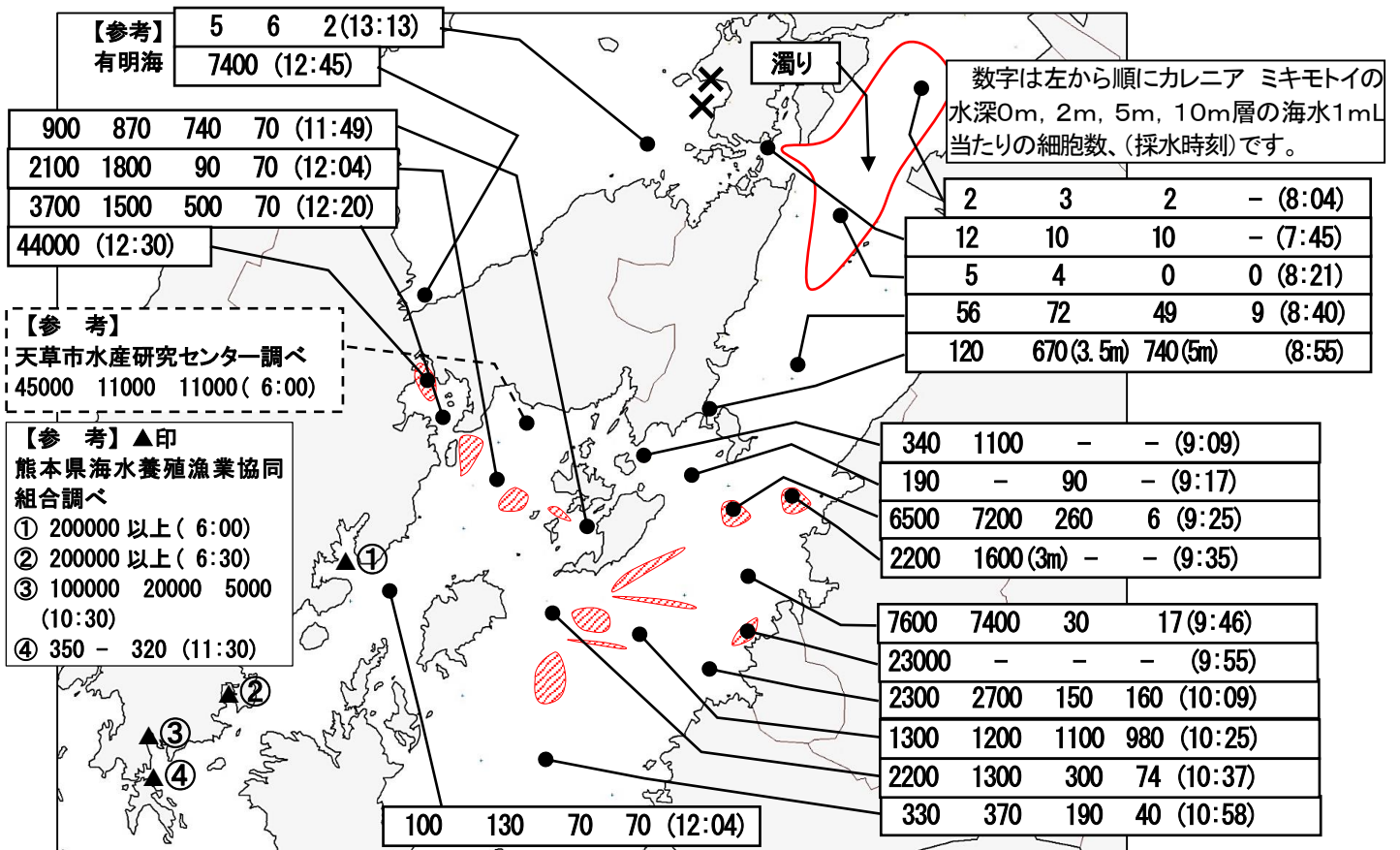
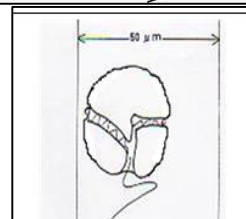


図 赤潮発生海域

※斜線部は確認された、本種の着色域です。  
※×印：全ての採水層でカレニア ミキモトイが0細胞  
※-印：未調査



赤潮情報 ホームページ



カレニア ミキモトイ  
警報 : 1,000細胞/ml 以上  
注意報 : 100細胞/ml 以上